

新型コロナウイルス感染症予防への取り組みについて

## 学長メッセージ

高知県立大学

学長 野嶋 佐由美

本学は、平和な社会の発展及び人々の生活の質向上に向け、知の創造に寄与する学術研究を行うとともに、地域志向の教育研究を通じ、健康・福祉の向上に寄与することを理念としています。私たちは、今まさに、全人類を脅かす新型コロナウイルス感染症という生命に関わる健康課題に直面していますが、水際での対策や感染拡大の防止に徹底して努め、学生・教職員の健康を守るとともに、教育環境の確保に向け、大学の力を結集して取り組んでいく所存です。

大学では既に、横断的な組織となる「新型コロナウイルスに関する危機管理本部」を立ち上げています。ここでは、新型コロナウイルス感染症に関わる最新の情報や拡大の状況を共有し、関連部局の責任者と連携して、日々の変化に対応するべく、教職員一丸となって対策を立てています。

また、学生にとっても、教職員にとっても、安心して、安全な環境で教育が行えるよう、大学全体として、感染予防行動の奨励、「密閉空間」「密集場所」「密接場面」(3つの密)を避ける工夫、学校行事の変更、教育環境・教育方法の工夫、海外研修・課外活動等の自粛、不要不急の行動の自粛、学生への注意喚起・危機意識の向上などに取り組んでいます。

4月から大学生活をスタートする新入生、春休みを終え新たな学年をスタートする在学生在が、新型コロナウイルス感染症拡大という状況を的確に捉え、自分の生命・健康を守り、また、他者の生命・健康を守りながら、安心して学業に専念できるよう、教職員とともに、さらに学生とともに、対応してまいります。